平成30年度行政評価 事務事業評価シート（平成29年度実績）

事務事業コード	070101190	予算コード	01011200
事務事業名	賦課事務（諸税）事業		
担当課	税務課		
根拠法令等	法定受託以外の法令 ■法律・政令・省令　■条例・規則 地方税法、泉佐野市市税条例		

従事人員（人）	
正規職員数	2
嘱託職員数	0
臨時職員数	0.42
歳出（千円）	
人件費総額	16,813

投入コスト（千円）	
国庫支出金	0
府支出金	0
市債	0
その他	641
一般財源	19,412
減価償却費	0
事業費	3,240

評価	評価点
有効性	B
効率性	B
妥当性	A
受益者負担	該当なし
緊急性	B
公的関与	A
実施主体・委託化	B
他の事務事業との関連	A
透明性	B
財政健全化計画	該当なし
財政健全化の取組	A
改革改善プラン達成度	該当なし

一次評価	B

市の歳入確保に資する事業であり、地方税法に基づき実施するもの。

事務事業類型	運営事業
実施手法	一部委託

フルコスト（千円）	20,053
市民1人当りコスト（円）	199

対象

特定の市民　対象数

軽自動車等の所有者、市内に事業所を有する法人ほか

事業の内容

固定資産税・都市計画税、個人市民税を除く地方税の賦課事務として以下の業務を行っている。
①軽自動車税～申告書をもとに課税客体を把握し納税通知書を送付する。
②法人市民税～法人からの申告に基づく賦課決定
③市たばこ税～申告に基づく賦課決定
④入湯税～申告に基づく賦課決定

事業の目的

地方税法及び市税条例に基づく軽自動車税・法人市民税・市たばこ税・入湯税の賦課事務を、最小の経費で適正かつ公平に行い、安定した財源を確保するとともに、納税義務者から税に対する理解が得られるよう務めることを目的としている。

活動指標	H29実績
軽自動車税賦課台数	37,251.0
法人市民税申告件数	5,134.0
たばこ売り渡し本数	361,370.0
鉱泉浴場入湯客数	84,968.0

成果指標	H29実績
軽自動車税調定額	226.0
法人市民税調定額	1,683.0
市たばこ税調定額	1,886.0
入湯税調定額	10.0

コスト指標	H29実績
調定額百万円当りの事業費	5,270.0

事務事業実施内容

前年度に対し、軽自動車税、法人市民税、入湯税が増加した。